61 01 10 02 02 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年01月29日(金)

事務事業	コンピュータ教材整備事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6130
第2次総合計画 行政分野別		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
計画施策名 大項目	200002 次代を担う人と文化を育むまちづくり（教育・文化）	根拠法令個別計画等	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法（ＩＴ基本法）				
中項目	200001 共に学び、成長が実感できるまちづくり						
小項目	200001 「生きる力」を育む学校教育の推進						

事業概要	新学習指導要領の趣旨をふまえ、コンピュータやインターネットを普通教室においても活用できるように計画的に整備することで、各教科や総合的な学習の時間において、児童の調べ学習、課題解決学習のさらなる充実を目指す。また、教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。
目的 ※何のために	児童生徒の「確かな学力」及び情報活用能力を育成するとともに、生徒と向き合う時間を確保するための校務の効率化を目指す。
対象 ※誰・何を対象に	市内市立小中学校
手段 ※どのように	コンピュータ及び校務支援ソフト等の維持管理及び耐用年数に達した機器の更新（入替）、研修会の実施 校務の効率化を目指した校務支援ソフトの活用等、情報関連研修会の実施
成果 ※何を求めるか	市内小中学校のコンピュータ及びインターネット等を活用した授業を増やし、情報活用能力を育成する。 校務支援ソフト等の活用により、生徒と向き合う時間を確保する。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	10	教育費	02	小学校費	02	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（小）	45,961,169
一般会計	10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	コンピュータ教材整備事業（中）	64,501,856
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・ コンピュータネットワーク構築	・
・ コンピュータ入替え	・
・ コンピュータ教材整備	・
・ ＬＡＮ・ネットワークの維持管理	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画	児童生徒用ノートＰＣ購入１４校 教師用タブレットＰＣ購入１０校	コンピュータ室入替９校	コンピュータ室入替３校 校務用ＰＣ等入替１７校 校務用ネットワーク強靭化	コンピュータネットワーク構築 コンピュータ入替え コンピュータ教材整備	ネットワーク環境の保守運用 校務支援ソフト等の整備 学習支援ソフトの導入	
事業費 予算（現額）	183,224,000	192,934,000	849,365,000	187,782,000	232,313,000	
決算額	178,741,008	187,590,911	103,684,403	0	0	
財源内訳 国支出金	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	0	
他特定財源	0	0	0	0	0	
一般財源	178,741,008	187,590,911	103,684,403	187,782,000	232,313,000	
人件費 従事職員数(人)	0.53	0.53	1.08	0.80	0.80	
人件費相当試算 ※１	4,122,870	4,124,460	8,753,400	6,518,400	6,518,400	
	0	0	0	0	0	
(総事業費試算)	182,863,878	191,715,371	112,437,803	194,300,400	238,831,400	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
□	活動指標１	年間コンピュータ整備台数	目標値	台	438.00	462.00	765.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		433.00	462.00	765.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		整備計画により目標値を設定する。							
		整備実績									
■	活動指標２	コンピュータ整備総数	目標値	台	3,203.00	3,140.00	3,038.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		1,994.00	1,978.00	1,978.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		国の指針、児童生徒３．６人／１台を目標値に設定する							
		整備台数									
■	成果指標１	普通教室コンピュータ整備率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		62.25	62.99	65.07	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		整備率１００％を目標値に設定する							
		整備台数／目標台数									
■	成果指標２	教職員用コンピュータ整備率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	□
			実績値		137.70	144.20	134.60	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		整備率１００％を目標値に設定する							
		整備台数／目標台数									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　－：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 予算を考慮した上で、年次計画に従い、コンピュータ機器等の入替えを実施した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 コンピュータ室のＰＣの入れ替えを行い、市内全小・中学校でハイブリッド型のＰＣを整備が完了した。 普通教室にＰＣを持出し、タブレットとして活用することが可能となった。 校務用ネットワークの強靭化を行い、セキュリティを高めた。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	課長補佐兼指導主事　山下　雅之

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	
達成状況 及び その効果	

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	コンピュータ教材整備事業	担当課	学校教育課	担当係	教育指導・幼児教育担当	管理番号	6130

□ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
■ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

中学校３校のコンピュータ室ＰＣの入れ替えを行い、市内全小中学校にハイブリット型のＰＣを整備することができた。また、校務用ＰＣに入れ替えに伴い、センターサーバー化を行い、ネットワークのセキュリティを高めることができた。
今後は、国のＧＩＧＡスクール構想が掲げる、１人１台タブレット端末の整備を進める必要がある。

評価者	学校教育課長　下条　徹

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

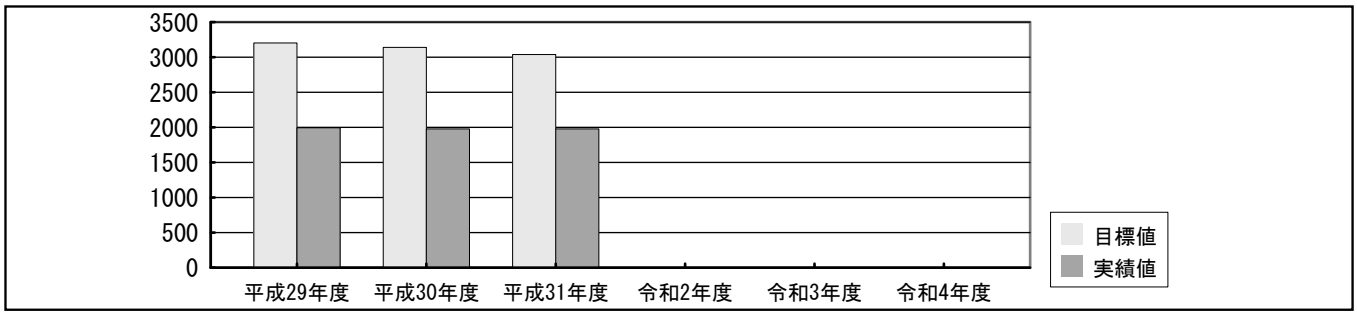
改善・改革案	新型コロナウィルス感染症拡大防止のための臨時休校等に対応できるよう、国のＧＩＧＡスクール構想の加速に伴い、１人１台環境と大容量インターネット回線の整備を進める必要がある。 教育総務課、教育施設化等と連携し、迅速に導入を進める。

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

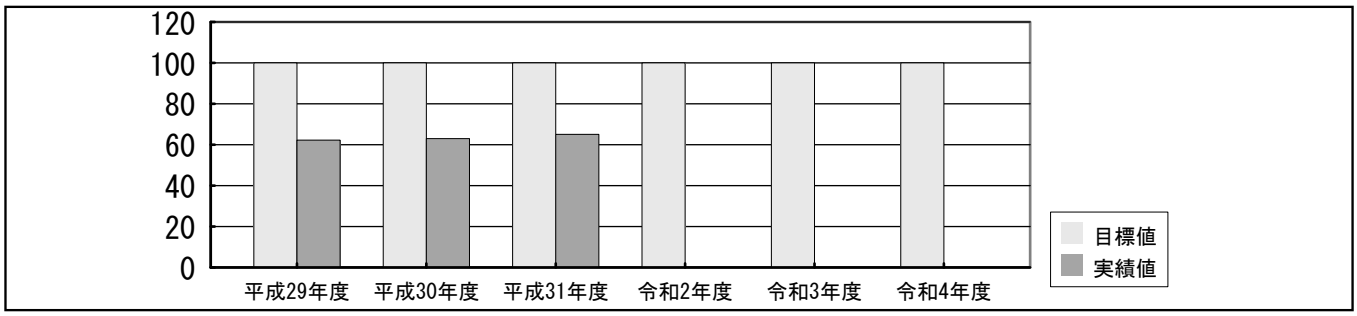
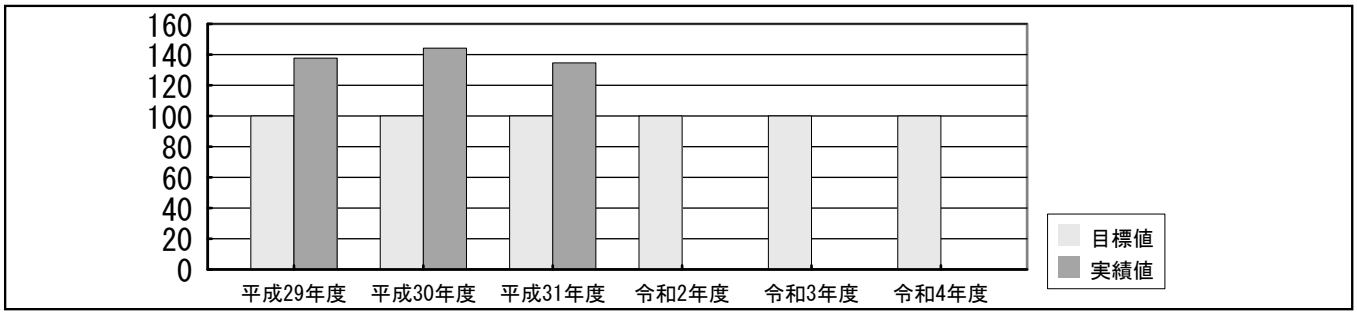
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	コンピュータ整備総数



区分	成果指標１	指標名	普通教室コンピュータ整備率



区分	成果指標２	指標名	教職員用コンピュータ整備率